

福岡県吉富町議会

(事績2) 住民に開かれた議会

○ 議会報告会

議会の説明責任を果たすとともに、住民との対話を通じて信頼関係を築き、それぞれの地域が抱える課題などについて町民の皆さんの意見を聴取して議会活動に生かし、また、議会運営の改善を図るため、平成26年より議会報告会を行っている。令和元年度は町の施設において全町民を対象に2日間開催。議会からの報告の後、事前に提出してもらっていた質問に対する回答、その後、テーマに対する質問・回答、最後に自由な意見交換の場を設けている。報告会でいただいた意見等は議会全員協議会の場で意見の回答を共通認識し、一般質問として取り上げられるものについては直近の定例議会で役割を分担し、議員が一般質問を行っている。

○ 議会だよりの充実

議会だよりは基本的に定例会後に年4回発行し、町内全戸配布を行い、ホームページにも掲載している。編集は議員全員で構成する広報委員会で行い、写真撮影、内容の構成、原稿の執筆校正まで議員が率先して行い、また、本会議における採決の結果、一般質問、委員会質疑に関しては、わかりやすく掲載することに努めている。広報委員会では、広報研修会等に積極的に参加し、より親しみのある議会だよりの作成を目指し日々努力している。

○ ホームページ等を活用した情報発信

ホームページにおいてより多くの情報を紹介することで、議会についての正確な情報公開に努めている。議員名簿には顔写真を掲載し、議会が身近に感じてもらえるように心がけている。定例会は会期日程。一般質問等の日程を掲載し、併せて、防災行政無線にて定例会開会初日に全日程を紹介し、できるだけ多くの方に議会傍聴をしていただけるよう周知している。会議録はホームページに掲載し、採決結果、一般質問などを分かりやすく町民に伝えるよう努めています。